

付録1 パラグラフの歴史

(A Comprehensive Dictionary of English Grammar Y.Inoue KAITAKUSHA より引用)

略語は PAR. 文章の一区分を言う。1つの文からなることもあるが、普通は2つ以上の文からなる。文節の始まりはほかの行より引っ込めて示す。この引っ込めを Indention という。各区分の長さはその中に含まれる主題の軽重によるので、長いものは数百語もあり、短いものは数語で表すこともある。

同じパラグラフは同一主題を中心とすべきである。また対話(ダイアローグ)の時、話者が変わるとにパラグラフが改められることもある。

パラグラフは、古くは符号をつけて示された。中世期の写本には赤または青の半円記号(DあるいはDの反対向き)が用いられており、今日パラグラフと呼ばれる¶の符号は Authorized Version (ただし Act20 まで)に用いられている。

付録2 パラグラフ間の論理関係を示す「つなぎ言葉」 (天満さんの本より引用)

発生順	まず最初に first, firstly, at first, in the beginning, to begin with, 次に then, later on, soon, thereupon, meanwhile, 結局 finally, in the end, eventually
同時生起	at the same time, at this moment, just then, while, simultaneously
付加	and, again, furthermore, moreover, in addition, besides, on top of
説明	that is, I mean, in other words, thus, namely
部分変更	incidentally, by the way, alternatively
関連関心	in this respect, in this regard, with reference to this, aside from this, in every part
比較	likewise, similarly, in the same way, on the other hand, by contrast, as compared with
例示	for example, for instance, to give an example for
理由・原因	for, because, since, for this reason, on account of this, because of this, owing to this
結果	so, therefore, consequently, hence, thus, as a result, this shows, this indicates, it follows, on this basis, arising out of this
反対・対照	but, however, yet, conversely, instead, nevertheless, in spite of that, despite this, oppositely, on the other hand, on the contrary, as a matter of fact, in fact
譲歩	but, however, nevertheless, still, nonetheless, notwithstanding, anyhow, at any rate, that being so
結論	conclusion, in conclusion, finally, as a conclusion, conclusively, to sum up, in a word, in short, to make a long story short

付録3 読解に必要な記号の持つ意味 Punctuation パンクチュエーション

理科系の作文技術 木下 1981 が参考になる。この著作は研究レポートを書く場合の心得を述べたものであるが、逆に言えば、記号を使う場合の書き手の意図が読み取れるので、それを逆手に取って、読解の参考にしよう。

.	ピリオド	日本語の句点(。)に相当する。文尾で用いる。
,	コンマ	日本語の読点(、)に相当する。この使われ方には注意が必要だ。 1 2つの文からできている時は、間にコンマを打つ。 2 3つ以上のものを列挙するときに使用する。 しばしば文の切れ目と誤解しやすい。 A, B and C 3 副詞句等を文頭に使用したときなど 4 同格の説明 Mr. Obara, our HR teacher, is gentle.
;	セミコロンの	関係の深い対等な2つの文を接続詞を使わないで並べる場合
:	コロンの	コンマより強くセミコロンのより弱い切れ目。 強さは.:>;>,の関係。 前の文に対して、説明、要約、詳細であることが多い。 「すなわち」の意味で読解するとほぼ当たる。
	ダッシュ	「すなわち」の意味で用いられることが多い。 他に「もっと具体的に言うと」の意味が多い。
“ “	ダブル・クォーテーション	発話を文中で引用するときに用いる。 日本語の「 」に相当する。
	シングルのクォーテーション	ダブルクォーテーション中の発話を引用する場合。 日本語の『 』に相当する。